





まだまだ寒いけど アロハ～!!

## 何

か楽器を弾けるようになったくて、去年七月の誕生日に彼氏に買ってもらったウクレレ。…まだ一曲も弾けぬまま、半年たってしまいました(涙) 今、あわてて特訓中なのです。

今年のお正月休み、キッチンの同僚のだみと二人で食事に行った時のこと。連休中の話題になり、私は、遠出したことを話したのですが、のだみは特に出掛けたりはせず、お家でゆっくり過ごしていたそう。でも「変わったことと言えば…ウクレレの練習をしていたよ。」ウクレレ! 思いつきました。私も、ウクレレ持ってるよ!一緒に弾けるようになろうと、この日誓ったのです。まずは、ウクレレと一緒に買った本を読むことから。コードや楽譜の基礎知識から書いてあるのですが、なかなか憶えることが出来ません。楽譜、音符も読めないのに、楽譜のどこを弾いてるのか分からなくなります。周りでウクレレが弾ける人に聞くと、簡単な課題曲を決めてそれに沿ったコードを憶える。知ってる曲にすれば、楽譜の見方も分かってくるかもと教えてくれました。知ってていて簡単そうな曲、有名なハワイ民謡「アロハ・オエ」を課題曲にしました。でも、実は原曲をよく知らないで、曲の入ったDVD付きの本を買ってみました。やっとなさ、続けて三つコードが弾けるようになりました。楽器が全く出来ない私は、歩みは遅いけど二歩一歩やって行けなれないと思いました。

店長もウクレレを少しやっていて聞いたので、もうすぐリフォーム完了を迎える店長 & okayan 邸の屋上で演奏したら、絶対楽しい!という話になりました。みんなが集まって合奏したいのです。そして、ビールを飲む!ビールを飲みながら、また弾く。夢は膨らみます。ヨッパライたちのご機嫌な演奏会…フッフ。実現のためにも、がんばって夏までに弾けるようになるのが目標です!

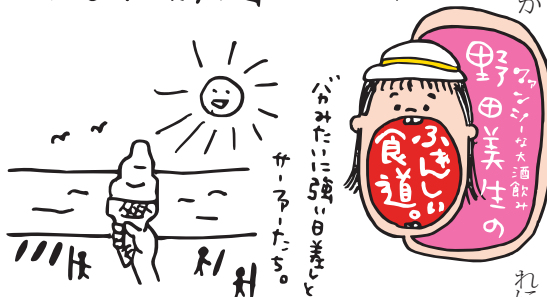
## 毎

日寒いですね。そんな寒い季節の今、あえてアイスクリームのお話を。

私は普段アイスクリームというものをあんまり食べない。人からもらったり、周りが食べているから食べるということはあるけど、自分でアイスを買って食べるということはあんまり無い。酒飲みのおかげで「食後にアイス」とか考えられないし、まあ夏はともかく冬にアイスとか全く理解できない。寒いしね。嫌いなわけじゃない、ただ体がアイスを欲するというのがあまりないのだ。

しかし、そんな私が狂ったようにアイスを食べていた時期がある。それも二度も。一度目は10代のころ。学校の夏休みを利用してオーストラリアに一カ月間滞在していたその時である。昼間は主に語学学校に通って生活をしていただけで、ある時あるアイスに出会ってしまった。それがマクドナルドの「30セントアイス」。当時1オーストラリアドル165円とかだった気がするの、20円くらいのアイスということになる。ソフトアイスがコーンの上に乗っただけの

### その8 アイスクリームは旅の味



シンプルなおソフトクリームなのだけど、授業が終わると毎日のようにこれを食べにマクドナルドへ通っていたのだ。うん、今思えばなんとも学生らしい。

二度目は20代前半、イタリアはヴェネチアに行った時のこと。「道を歩けばジェラート屋さんにあたる」と言っても過言ではないその町で、まんまとこれにはまってしまった。ジェラート屋さんにならぶ色とりどりのジェラートをどれにしようかと選ぶのも楽しくて、数日という短い滞在の間にボリュームのあるそれを一体何個食べたのだろう。

オーストラリアの30セントアイスはとにかく、イタリアのジェラートなんて日本でだって食べられる。でもたとえ同じジェラートでも日本で食べたとしてもきつとあの時の味にはならないのだ。30セントアイスは然り。あの気候、あの町の雰囲気、「授業帰り」というそのタイミングがそれをおいしくさせていたのだ。

真冬の今思い出してもあの時のアイスの味だけは恋しく思える。懐かしい旅の思い出の味はもう二度と味わえないのかもしれない。



た まにする一人遊びは、自分の家の本棚の前に立ち、その並んだ本全てをまだ一度も読んだ事が無いというフリをする、というもの。この遊びの醍醐味は、内容を忘れるように努める事で、タイトルそのものの面白さ、吸引力を発見できるという点にある。例えば『万葉集』、『日本最古の歌集である』という事を忘れれば、その

## ママの偏愛マップ

夢を見た。大きな絵を持って私は急いでいる。その絵を誰かに見せるために私は急ぐ。期限が迫っている。灰色の空、長い道の先に、トーンの落ち着いた大きな建物が見える。どこか懐かしい建物、知人がそこで待っている。私と私の絵をだ。大きなキャンパスには、大きなソファアが描かれている。赤地にゆったりとした格子縞模様の入ったソファ。そこにずらりとクマの縫いぐるみが横一列に並んで座っている。夢の中で、知人が講評してくれているようだ。わたしはポケットから小さなエスキース帳を取り出す。めくると鮮やかな色彩が目飛び込んでくる。よく見るとそれは絵の具で描かれているのではなく、マスキングテープをうまく張り合わせ

て彩られている様だ。具体的な何かが描かれているわけではないが、風景の様な、何かを思わせるシンプルかつ単調ではない色合わせだ。ページを次から次へとめくってみる…綺麗だ、と思う。

美大生の頃、絵を描く事を主としていた。卒業してからずっと仕事としてではなくとも、絵を描くことを生活の中心に据えていた。廻りめぐって、今、こうしてリトルスターレストランで生活の基盤を築いている。器用ではないので、同時に多くをなすことができない私は、絵を描くことを休むことにした。どっぷりお店の仕事に深く潜ろうと思ったのだ。そうすることで見てくることも沢山ある。濃く、とても充実した時間だ。

そして今。慌ただしく毎日過ごしていると、走る様に時間は過ぎていく。それとは違ったもう一つの時間…その質(量ではない、あくまで質)を上げることで、人生の深みや人としての奥行きが増すのではと強く感じ始めている。時間は皆に等しく、充分に与えられているのだ。どう使うかは自分次第…絵を描こう。

ちらりちらりと雪が舞う。春といえど、寒さはここ一番にさしかかる頃。窓を開けると、思った以上に冷たい空気と雪のチリがひやりと顔を撫でる。始めなくては、と思う。始めるのは今だ、と。

## 新 ホッソウエ

木目田 綾・選



アラビアン・ナイト  
前嶋信次・訳 東洋文庫

題は「万(よろず)の言葉を集めたもの」なのだ改めて読む事ができる。私のお気に入りのタイトルは『百億の昼と千億の夜』『蜜の流れる博士』『薔薇の名前』(老人が原題を古先得転がしている光景を想像すると、その語感に悶えるほど美しい)等々あるけれど、中でも『千夜一夜物語(アラビアン・ナイト)』はとてつもなく美し

く、想像をかきたてるタイトルである。原題は『アルフ・ライフ・ワ・ライフ』で、『アルフ・ライフ』は「千の夜」、「ワ・ライフ」は「一の夜」だそう。この有名な本が成立するのは驚くほど長い道のりがあった。けれどもその紹介は次回にして、それまでこの素晴らしいタイトルを一緒に味わいましょう。

いていた…おでるべし！  
本作の主人公・光一は小学校の教師で、父親は余命わずかのために在宅介護中。元教師の厳しい性格だった父を見舞う生徒や知人は来ず、静かに日々は過ぎていきます。そんな時、受け持ちのある生徒が「死に異常なくらい興味を持ち、

vol.20



## 『あおげば尊し』

出演：テリイ伊藤、薬師丸ひろ子、麻生美代子、加藤武  
監督：市川準

ネットに死体の画像を見たり、斎場へ足を運んでいることを知って、課外授業と称して父の介護を生徒にさせる事にします。それは同時に、生涯教師だった父の最後の授業でもあるのです。実父が死んだときのことを忘れてしまい、体を全開にして、必死に思い出そうとする子ども。先生のお父さん…じいちゃんの手を握って辿り着いた「生きてる人って温かいんだ」という言葉がとても印象に残っています。

ちなみに光一を演じているのは、テリイ伊藤！  
普段テレビで見える姿とは全く違う、静かな佇まいに驚かされました。





■ 2月の月イチ連休のお知らせ。

毎月恒例当月月イチ連休。2月はしよっぱなからいただきますよ、みなさんにはご迷惑をおかけしますが何卒よろしく願います。

月イチ連休

2月5日(日) ～ 6日(月)

■ 「あすナロびより、(てん)」

好評開催中ですよ!

すでにすっかり開催中! 昨年に続きましてイラストレーターのたかしまでつをさんと中村文さんのかわいい愛猫ナロの写真展! 帰ってきたあすナロ展! は「あすナロびより、(てん)」。

例年になく厳しい一月も最終日、バタバタ新聞を入稿するのは今年も変わらず(苦笑)。なかなか調子にのれずがきながら、まことつと今年もがんばります。みなさんの愛わらぬご愛顧、よろしく願います(お)

編集後記

Clip

好評開催中の「あすナロびより、(てん)」、もちろんおもわずほっこりにんまりしちゃうよなかわいいナロの写真に笑顔ほころぶ今でございますが、昨秋新加入したホールスタッフのホーリー ..... 実は以前お菓子職人をしておりまして、これまでもスタッフに差し入れとすてきなスイーツを作ってきてくれたりしてたんですが、ええ、今回の展示にあわせて、マンラジシテすてきな「あすナロクッキー」を作ってくれましょ!

かわいいナロのクッキーは見た目はもちろん、お味も好評! 是非お土産にお求め下さいね! .... 今年はホーリーのお持ち帰りデザートも次々まいりますよ! お楽しみに!(お)



ナロの無邪気で愛くるしい表情にほっと癒されること間違いなし。2月下旬に写真の入れ替えをして、3月18日まで開催...とその最終日は今回もサイン会開催です!

たかしまでつをさん・中村文さんサイン会  
日時: 3月18日(日) 15時～17時  
※一品オーダーの必要はありません。

★ Little Star Restaurant

リトルスターレストラン / Mitaka, Tokyo

東京都三鷹市下連雀 3-33-6 三京ユニオンビル 3F

tel 0422-45-3331 (ご予約はお気軽にどうぞ)

holiday 毎週月曜日+不定休



ランチタイム 11:30 ~ 14:30  
(土日祝は 12:00 ~ 15:00)

定番のチキンカレー定食とハンバーグ定食、さらに日替わり定食はホームページの毎日の更新でチェック!



テイクアウトタイム 14:30 ~ 18:30  
(土日祝は 15:00 ~ 18:00)

スイーツに軽食、ドリンク各種。のんびりまったり読書にお仕事、おしゃべりもイイネ。FreeSpotのサービスはこの時間帯でどうぞ。



ディナータイム 18:00 ~ 24:00  
(日祝は ~ 23:00)

お食事にお酒、お一人からカップル・ご夫婦・お友達に同僚... おいしいごはんをたべながら楽しい時間を過ごして下さい。なおこのお時間の喫茶のみのご利用はご遠慮いただいております。ご了承下さい。

PCでも携帯でも ▶▶▶▶ http://www.little-star.ws/



「毎月新聞」ごはん」置いていたんですよ。

三鷹駅南口中央通りの「古書上々堂」さん「まほろば珈琲」さん、さくら通りの「三鷹の森書店」さん、吉祥寺通りジブリ美術館向かい「風のすみか」さん、連雀通り・南浦交差点近くの「こいけ菓子店」さん、人見街道沿い「あきゅらいず美食品 森の食堂」さん、吉祥寺は「パウシアター」さん、西荻窪の「THE "ロック" 食堂」さんにこの小さな新聞を置いていただいております。

